



後列左から　岩野勇監督、奥村雄治コーチ、本田雄樹コーチ
中列左から　古谷直晃、城本新太、西田凌久、松本大輝、本田壮太、峰香江実、渡邉恋未、本田綾音、奥村琉仁
前列左から　永野啓太、甲斐啓人、甲斐温人、本田大晋、福嶋奎太郎、松本美輝、沢木天稀、奥村莉音

小坂ジュニア 大会8連覇

第29回全日本小学生男子ソフトボール大会県予選



夏の県予選8連覇を達成

5月10日、17日、県ナンバー1の小学校ソフトボールクラブを決める、第29回全日本小学生男子ソフトボール大会県予選が荒尾運動公園ソフトボール場で開催されました。大会7連覇中の小坂ジュニアソフトボールクラブ（岩野勇監督、19人）が、8年連続の全国大会出場を達成しました。

圧倒的な強さで予選突破

予選は、2試合とも8－0と完勝し、大会8連覇に向けて好発進しました。投げては、エース本田大晋が完全試合とノーヒットノーランを達成。翌週17日の決勝トーナメント出場を決めました。





苦しんだ決勝トーナメント

準々決勝の相手は、秋津小楠。チャンスに決定打が出ず、0－0のままタイブレークに突入。6回表に、2番福嶋奎大郎のレフト前のタイムリー二塁打で先制すると、勢いにのり塁を埋め4点を追加。5－0で勝利しました。三角小との準決勝では、初回に相手のエラーなどで2点を奪い、その後1点を追加。守っては、ライト甲斐啓人とセカンド松本大輝、2人の4年生コンビのファインプレーもあり、3－0で決勝へ進みました。

決勝戦	荒尾運動公園ソフトボール場					
チーム名	1	2	3	4	5	計
三ツ川クラブ	0	0	0	0	0	0
小坂ジュニア	3	6	1	1	×	11

完全試合で8連覇

決勝の相手は、サヨナラホームランで決勝に進んできた三ツ川。小坂ジュニアは初回、3点を先制。2回、攻撃の手を緩めず6点を奪い、その後も得点し、11点をたたき出しました。守っては、エース本田が大会2度目の完全試合を達成し、大会8連覇で全国大会への出場を決めました。

小坂ジュニアは、高知県高知市で開かれる「第29回小学生男子大会」（8月1日－4日）へ、全国大会初優勝を目指して出場します。